

「映画感想文コンクール2017」関連本のご案内

実例作文
多数収録!

▶実例作文紹介ページ

映画感想文実例 ● ミュージカル

09 実例作文
映画「ANNIE/アニー」の感想文

「アニーを見て」

お母さんが映画に連れて行ってくださいました。いままで、「アナと雪の女王」などディズニーのアニメは見たことはありますが、ぜんぶ日本語で、字まくの映画ははじめてでした。英語は分からないし、字まくが読めるかなととてもドキドキしました。

でも、映画館を出て、「トゥモロー、トゥモロー」と歌っているわたしがいます。お母さんに「アニーって、すごいよね。子どもなのに英語がしゃべられるんだ」と言ったら、「あなた、おもしろい子ね」と笑われてしまいました。そうか、アニーはアメリカの子だから、英語は話せるんですね。

映画はお父さん、お母さんがいないアニーがお金もちの男の人と出会って、幸せになるミュージカルです。アニーはわたしと同じ十さいだけど、頭がよくて、歌が上手で、こんなお友だちがいたら、楽しいだろうなと思いました。

ポイント
映画のストーリーを簡単にまとめます。年齢を出すことで、アニーと作者の共通点を見ます。

書き出し
状況を具体的に説明しています。ほかの映画の題名を出すことで、初めての言葉、映画であることも分かります。

ポイント
映画を見た後は、見る前に抱いた不安な気持ちが「変えていること」が伝わります。お母さんとの会話も微笑ましくしています。

映画について
世界中で大ヒットしたミュージカルを現代のニューヨークを舞台に映画化。どんな時でも前向きなアニーが市橋隆雄の実業家と出会い、次第に絆を深めていく。アニー役は「ハッシュババー」のバスターフットの少女。クラベンジャー、ウォレス。

088

尾木ママも推せん!

(尾木直樹氏)

自分を見つめ、他者への共感力を育む映画感想文。コミュニケーションを深める手段としてもオススメ! 多くの子どもたち、保護者、教員に広がってほしい取り組みです。

映画感想文実例 ● ミュージカル

ANNIE (2014年) アニエー、10歳の孤児少女が、ある朝突然、大金持ちの家に引き取られる。アニーは、お父さんとお母さんがいない子とお友だちになれるかな。

映画を見ると、発見やうれいしなことがありますが、英語がわからなかったら、映画がもっと面白いのだからと思います。だから、わたしは早く英語を勉強したいです。アニーのように英語がしゃべられるようになりたいです。そうしたら、アニーみたいな子とお友だちになれるかな。

ポイント
今までの感想文とは違って、作者の気持ちを書かれています。

ポイント
主人公と作者の共通点を探しています。作者の気持ちや、見終わった後の印象がくっきりと出ています。家庭環境も、主人公と作者の共通点を探しています。英語を学びたい、という気持ちは、物語とも合う前向きな結びです。

090

小学生のための 映画感想文のすすめ

好評発売中

定価: 1200円(税別) / 判型: A5判並製 / 発売: キネマ旬報社

- ◆ 尾木ママに聞く「映画感想文」のすすめ
- ◆ 映画感想文の書き方
- ◆ 映画感想文実例紹介

小学生のための映画感想文のすすめ

読書感想文に代わる新しい試み

映画感想文コンクールに入賞した実例作文多数収録!

映画感想文 尾木ママも推せん!

「自分を見つめ、他者への共感力を育む映画感想文。コミュニケーションを深める手段としてもオススメ! 多くの子どもたち、保護者、教員に広がってほしい取り組みです。」

©キネマ旬報社